News Release

平成２３年１２月９日
消　　費　　者　　庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　４件
（うち石油ふろがま（薪兼用）１件、石油給湯機１件、
石油給湯機付ふろがま１件、石油ストーブ（開放式）１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　５件
（うちパワーコンディショナ（太陽光発電システム用）２件、
電子レンジ２件、扇風機１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　３件
（うち美容器具（ローラー式）１件、瞬間接着剤１件、乗り物（滑走用）１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

５．留意事項
これらは消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号A200900363及びA201100258を除く。）。
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項

(1)オムロン株式会社が製造し、京セラ株式会社が販売したパワーコンディショナ（太陽光発電システム用）について（管理番号A200900363、A201100258）（経済産業省と同時公表）

①事故事象について

オムロン株式会社が製造し、京セラ株式会社が販売したパワーコンディショナ（太陽光発電システム用）から発煙する重大製品事故が発生しました。消費生活用製品安全法第３５条第１項に基づき報告された重大製品事故は２件です（管理番号A200900363、A201100258）。また、同種事故として、独立行政法人製品評価技術基盤機構（「ＮＩＴＥ」ナイト）に報告された事故は３件（非火災）です。これら５件の事故については、人的被害は生じておりません。

当該事故の原因は、製品内部のフィルムコンデンサの絶縁性能のばらつきから雷など外部からの異常な高電圧や使用時の周辺温度等の影響により、当該部品がショートし、発煙に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

オムロン株式会社では、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、本日、プレスリリース、ホームページへの情報掲載及び使用者へのダイレクトメールを行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施します。また、京セラ株式会社も同時にホームページへの情報掲載を行います。

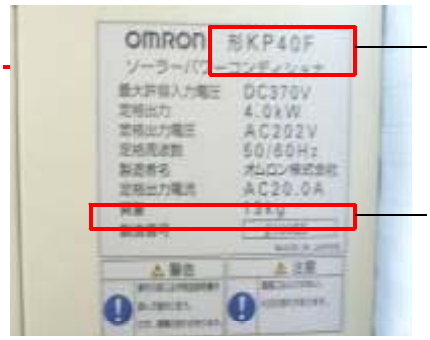
③対象製品等：製品名、型式、製造番号、製造年月、改修対象台数

製品名	形式	製造番号 ※〇はシリアルNo.	製造年月	改　修 対象台数
ソーラーパワーコンディショナ（オムロン株式会社ブランド）	形ＫＰ４０Ｆ	１Ｘ〇〇〇〇 １Ｙ〇〇〇〇 １Ｚ〇〇〇〇 ２１〇〇〇〇 ２２〇〇〇〇 ２３〇〇〇〇 ２４〇〇〇〇 ２５〇〇〇〇 ２６〇〇〇〇 ２７〇〇〇〇 ２８〇〇〇〇	平成１３年１０月 ～ 平成１４年　８月	１，３５８
エコノライン４０２／３０２ソーラー発電システム用パワーコンディショナ（京セラ株式会社ブランド）	ＰＶＮ－４０２ ＰＶＮ－３０２	ＵＫ－〇〇〇〇〇〇〇 ＵＬ－〇〇〇〇〇〇〇 ＶＡ－〇〇〇〇〇〇〇 ＶＢ－〇〇〇〇〇〇〇 ＶＣ－〇〇〇〇〇〇〇 ＶＤ－〇〇〇〇〇〇〇 ＶＥ－〇〇〇〇〇〇〇 ＶＦ－〇〇〇〇〇〇〇 ＶＧ－〇〇〇〇〇〇〇 ＶＨ－〇〇〇〇〇〇〇	平成１３年１１月 ～ 平成１４年　８月	４，３７０
合　　計				５，７２８

対象製品の確認方法

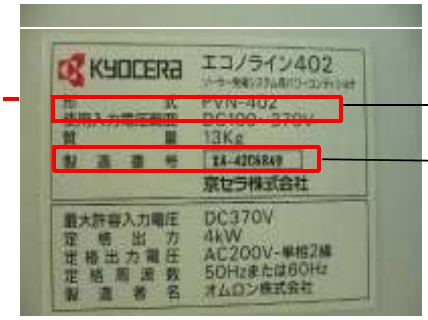
パワーコンディショナ製品の側面に貼付の銘板シールに形式、製造番号が表示されていますので、御確認ください。

オムロン株式会社ブランド



（例）　１　Ｘ　〇〇〇〇　→　１：西暦末尾を一桁表示　２００１年→１
（2001年10月製）　Ｘ：月を一桁表示　Ｘ→10月、Ｙ→11月、Ｚ→12月
・・・１～９は1月～9月
〇〇〇〇：下４桁はシリアルＮｏ.（連番）

京セラ株式会社ブランド



（例）　Ｕ Ｋ － ４２〇〇〇〇〇　→　Ｕ：西暦を一桁表示、2001年→U、2002年→V
（2001年11月製ｴｺﾉﾗｲﾝ402）　Ｋ：月を一桁表示、K→11月、A～Ｌ→1～12月
４２〇〇〇〇〇：頭２桁が42→型式402、32→型式302
下５桁はシリアルＮｏ.（連番）

④事業者の対応

事業者では、無償点検・修理の呼び掛けを以下の方法で実施します。

・プレスリリース　平成２３年１２月９日（金）
・ホームページへの情報掲載　平成２３年１２月９日（金）
・ダイレクトメールによる通知　平成２３年１２月９日（金）から開始

⑤消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

万が一、太陽光発電システム用パワーコンディショナの異常（異臭・発煙）に気づいた場合は、直ちに製品の運転スイッチを切り、使用を中止してください。

（オムロン株式会社ブランドの問合せ先）
オムロンパワーコンディショナ受付センター
フリーダイヤル：０１２０－０６６－８７５（携帯からも利用可）
受　付　時　間：９時～１７時（土、日、祝日、１２月３１日、１月１日～１月３日を除く。）
※１２月１０日（土）、１２月１１日（日）は受付を行う。
ホームページ：http://www.omron.co.jp/info/20111209.html

（京セラ株式会社ブランドの問合せ先）
京セラソーラーコーポレーションパワーコンディショナ受付センター
フリーダイヤル：０１２０－５５２－５４４（携帯からも利用可）
受　付　時　間：９時～１７時（土、日、祝日、１２月３１日、１月１日～１月３日を除く。）
※１２月１０日（土）、１２月１１日（日）は受付を行う。
ホームページ：
http://www.kyocera.co.jp/information/2011/1201_suya.html

（本発表資料の問合せ先）
消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当）　担　当：中嶋、榎本、川舩（かわふね）
電　話：03-3507-9204（直通）
ＦＡＸ：03-3507-9290

（オムロン株式会社が製造したパワーコンディショナ（太陽光発電システム用）についての発表資料に関する問合せ先）
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：宮下、古田、長沼　　電　話：03-3501-1707（直通）
ＦＡＸ：03-3501-2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　紙

1．ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100670	平成23年10月16日	平成23年12月6日	石油ふろがま（薪兼用）	CHS-2	株式会社長府製作所	火災	火災報知器が鳴動したため確認すると、火災が発生しており、建物が全焼した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	長崎県	事業者が事故を認識したのは、11月25日平成23年12月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100671	平成23年11月23日	平成23年12月6日	石油給湯機	UIB-NS40X4(FD)	株式会社コロナ	火災	建物が全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	島根県	
A201100672	平成23年12月2日	平成23年12月6日	石油給湯機付ふろがま	UKB-A3310TX(F)	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、異音とともに当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。炭化した壁に低温着火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	山形県	製造から10年以上経過した製品
A201100674	平成23年11月29日	平成23年12月6日	石油ストーブ（開放式）	RCA-106	株式会社トヨトミ	火災	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品下部から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。ガソリンを誤給油した可能性を含め、現在、原因を調査中。	宮城県	

2．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900363	平成21年7月19日	平成21年8月3日	パワーコンディショナ（太陽光発電システム用）	PVN-402（京セラ株式会社ブランド）	オムロン株式会社（京セラ株式会社ブランド）	火災	当該製品から発煙し、周囲を汚損した。 事故原因は、製品内部のフィルムコンデンサの絶縁性能のばらつきから雷など外部からの異常な高電圧や使用時の周辺温度等の影響により、当該部品がショートし、発煙に至ったものと考えられる。	愛媛県	平成21年8月7日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として経済産業省が公表していたもの 平成23年12月9日からリコールを実施（特記事項を参照）

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100258	平成23年6月30日	平成23年7月11日	パワーコンディショナ（太陽光発電システム用）	PVN-402 （京セラ株式会社ブランド）	オムロン株式会社 （京セラ株式会社ブランド）	火災	当該製品から発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。 事故原因は、製品内部のフィルムコンデンサの絶縁性能のばらつきから雷など外部からの異常な高電圧や使用時の周辺温度等の影響により、当該部品がショートし、発煙に至ったものと考えられる。	香川県	平成23年7月15日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 平成23年12月9日からリコールを実施（特記事項を参照） 平成23年7月14日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100665	平成23年11月15日	平成23年12月5日	電子レンジ	NE-4500	松下電器産業株式会社（現　パナソニック株式会社）	火災	当該製品を使用中、当該製品内部から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	広島県	製造から30年以上経過した製品
A201100666	平成23年8月9日	平成23年12月5日	扇風機	CR-8801	株式会社総通 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、異臭とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	千葉県	事業者が事故を認識したのは、8月12日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意 平成23年8月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100667	平成23年11月24日	平成23年12月5日	電子レンジ	JM-17B-50	ハイアールジャパンセールス株式会社 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、異音がして、その後、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	福島県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100668	平成23年11月10日	平成23年12月5日	美容器具(ローラー式)	重傷1名	当該製品を使用し、右頬を負傷した。取扱説明書で禁止している方法(異なったモードで顔に使用する等)で使用していた可能性を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、11月22日
A201100669	平成22年9月25日	平成23年12月6日	瞬間接着剤	重傷1名	当該製品を開封する際、当該製品をシャープペンシルで突いたところ、内容物が飛散し、左目に付着し、負傷した。取扱説明書に記載されていない方法で開封した状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、12月2日 平成22年10月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100673	平成23年7月31日	平成23年12月6日	乗り物(滑走用)	重傷1名	当該製品で芝ゲレンデを滑走中、バランスを崩し、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	鹿児島県	事業者が事故を認識したのは、12月5日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

パワーコンディショナ（太陽光発電システム用）（管理番号：A200900363 及び A201100258）

扇風機（管理番号：A201100666）

電子レンジ（管理番号：A201100667）